

# 平成30年度学校等欠席者・感染症情報システム 新規操作担当者研修会（幼稚園・学校向け）

平成30年8月24日

茨城県保健福祉部疾病対策課健康危機管理対策室

茨城県衛生研究所企画情報部（感染症情報センター）



## 幼稚園・学校等



成人と比べて免疫力・抵抗力が低い園児・児童・生徒  
が**集団生活**をする場

自分で感染予防ができない場合が多い

そのため…

- ・**感染症が発生しやすく、感染が広がりやすい環境**
- ・**平常時からの感染症対策**
- ・**発生時の迅速な対応・拡大防止策**      が必要です。

# 幼稚園・学校等での感染症対策

- 集団発生を防ぐこと
  - 二次感染, 三次感染を防ぐこと
- 「早期探知」によって早く対応すること
- 初動の「連携」
  - 感染症対策の「タイミング」を逃していませんか？
  - 近隣の状況についてリアルタイムに情報収集できていますか？
- 日常的に感染症対策
  - 健康危機事象に対応するには, 平時から取り組みが大切
- 日常から対応策を準備
  - その対策の1つが「サーベイランス」

# なぜ、「早期探知」「連携」 は大事なのでしょう

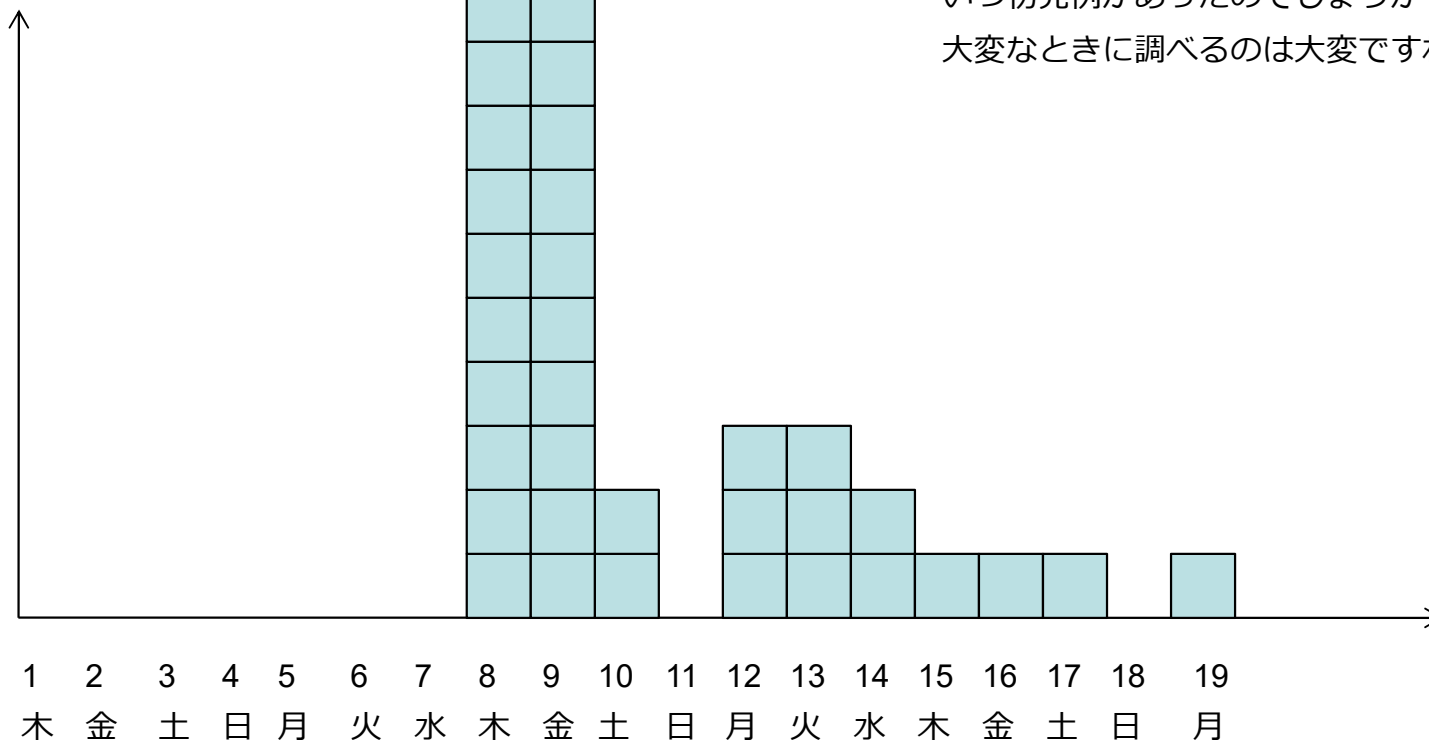
- 記録をとり、整理されていると、感染症発生の早期を見つけることができます。
- 早期探知できると、速やかに園医・校医、保健所等と連携をとることができます。
- 早期に対策を行うと、集団感染や二次感染などの感染拡大による被害が大きくなる前に、抑えることができます。



# 「早期探知」とは？



発症した園児・  
児童・生徒数



8日木曜日に〇〇の集団発生がおきました。

園医・校医，保健所等に連絡すると，

「これまでの状況を知らせてください」確認されます

いつ初発例があったのでしょうか？

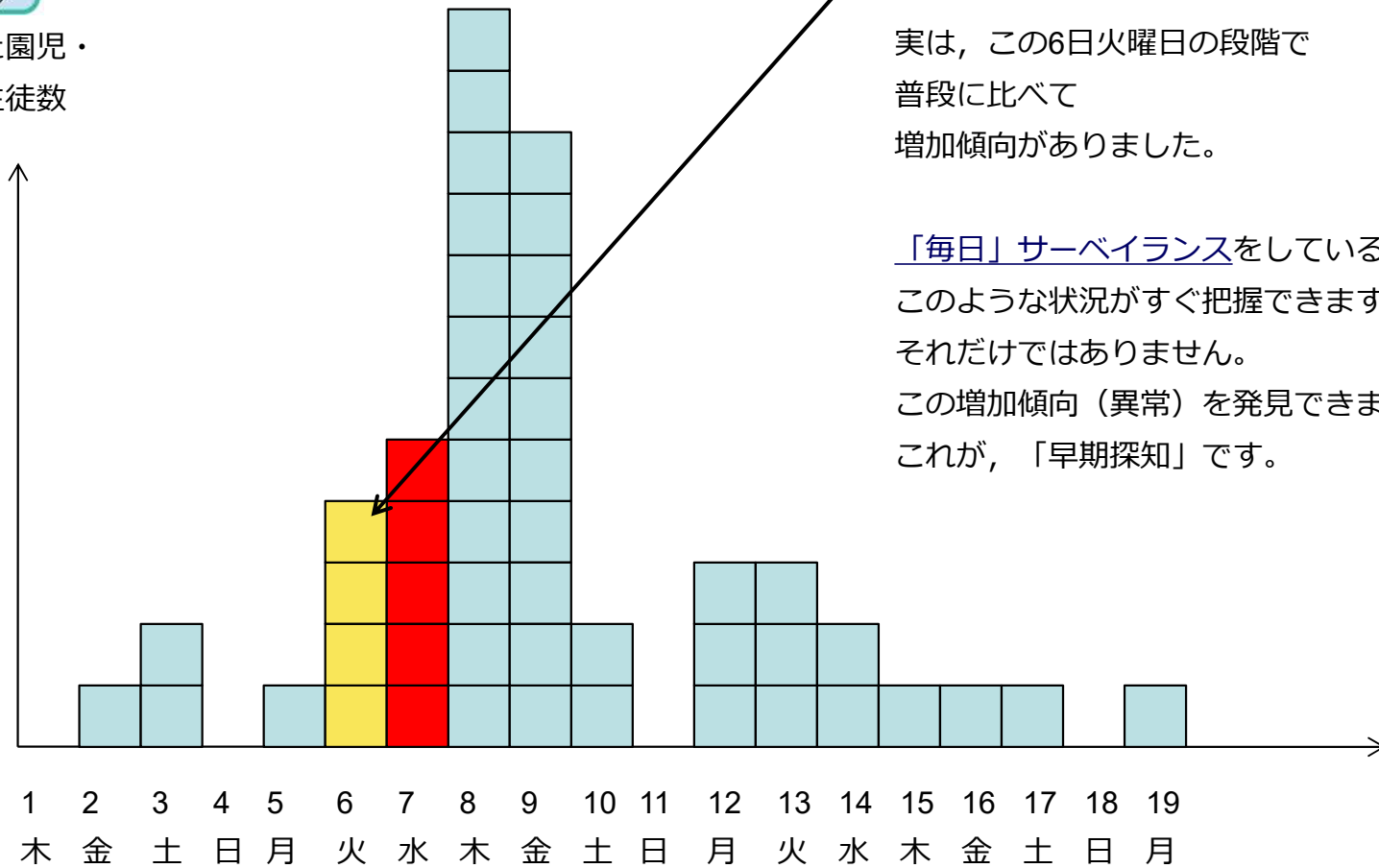
大変なときに調べるのは大変ですね。

イメージです

# 「早期探知」



発症した園児・  
児童・生徒数



調べてみると。。。

実は、この6日火曜日の段階で  
普段に比べて  
増加傾向がありました。

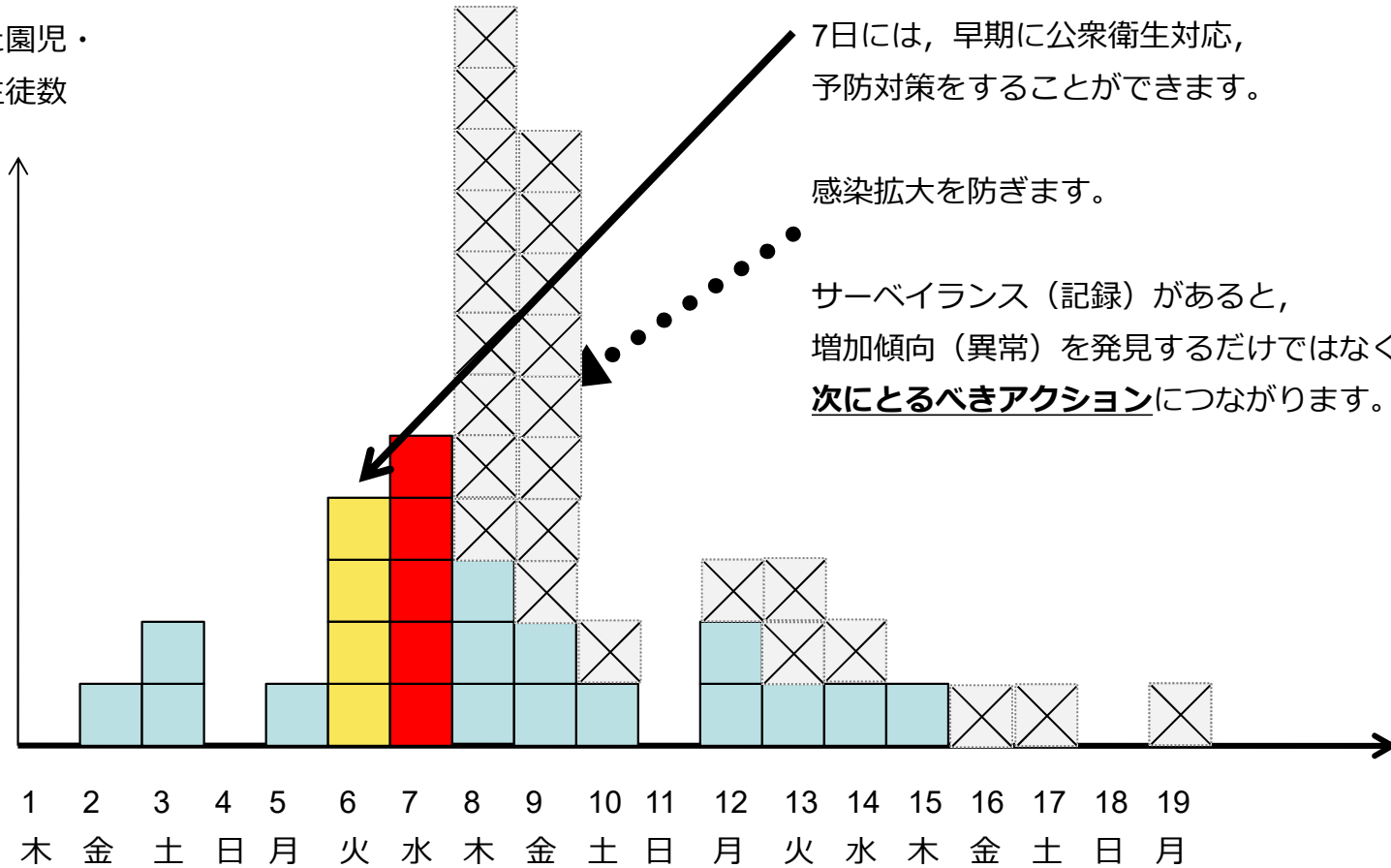
「毎日」サーベイランスをしていると、  
このような状況がすぐ把握できます。  
それだけではありません。  
この増加傾向（異常）を発見できます。  
これが、「早期探知」です。

イメージです

# 「早期探知」と「早期対応」



発症した園児・  
児童・生徒数



この段階で早期探知していると、  
園医・校医、保健所等と連携して  
7日には、早期に公衆衛生対応、  
予防対策をすることができます。

感染拡大を防ぎます。

サーベイランス (記録) があると、  
増加傾向 (異常) を発見するだけでなく、  
次にとるべきアクションにつながります。

イメージです

# 学校等欠席者・感染症情報システムについて

## ■ 感染対策に必要な

✓ 「記録」

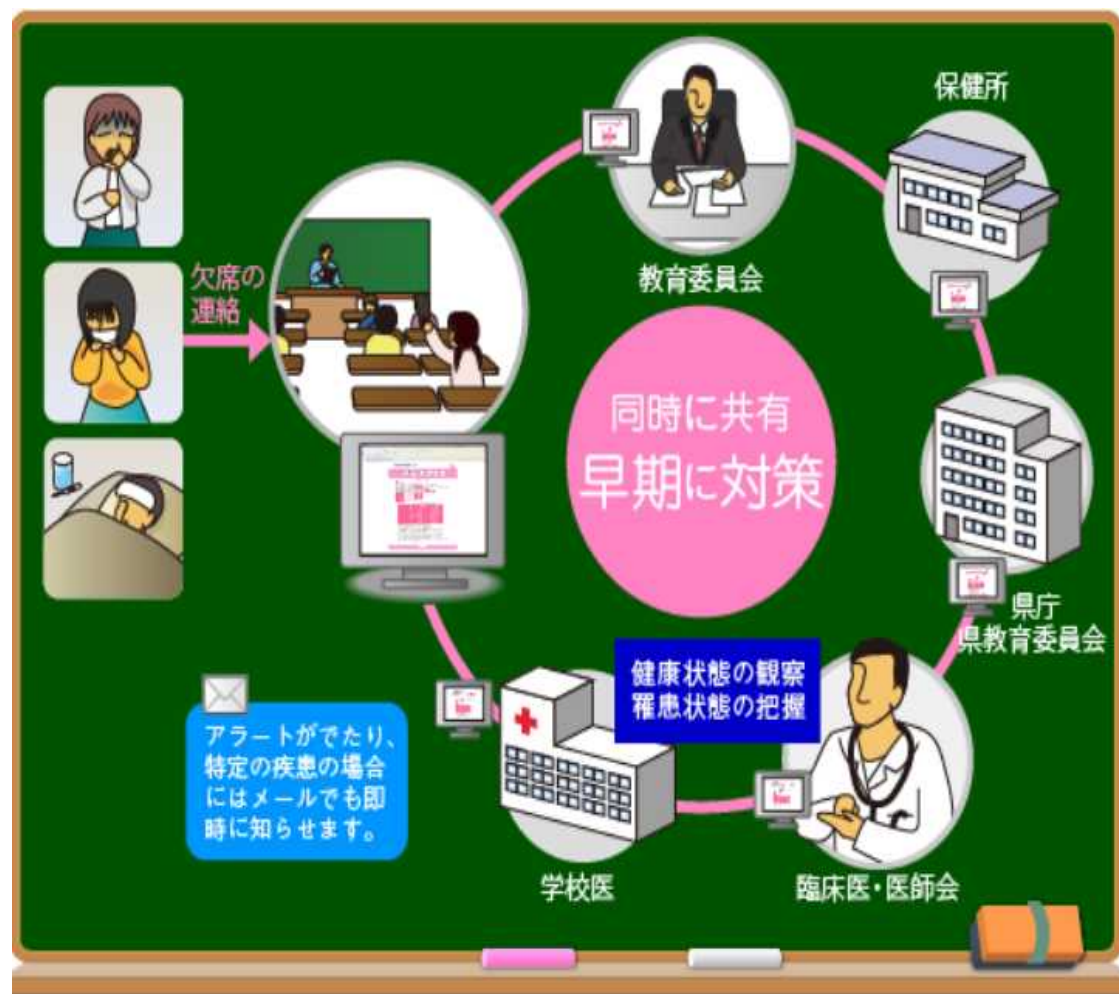
✓ 「連携」

✓ 「早期探知」

を一元化した

リアルタイム

サーベイランス





学校等欠席者・感染症情報システムは，国立感染症研究所が開発し，現在は日本学校保健会が運営しています。

【日本学校保健協会ポータルサイト [https://www.gakkohoken.jp/system\\_info](https://www.gakkohoken.jp/system_info)】

## 全国の導入状況

- 2008年よりシステムの運用を開始
- 2017年度のシステム利用状況（全国）

保育園 約33%

小学校 約53%

中学校 約50%

（日本学校保健会：平成30年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会資料より）

# 茨城県のシステム稼働状況

(期間:平成29年6/12～6/16)

施設区分		稼働率
未就学児	保育所	57.6%
	幼稚園	61.4%
	認定こども園	40.1%
	計	<b>55.5%</b>
学校	小学校	93.3%
	中学校	86.5%
	高等学校	75.2%
	中高一貫校	77.8%
	特別支援学校	91.3%
	計	<b>88.7%</b>
合計	71.9%	

(期間:平成30年6/11～6/15)

施設区分		稼働率
未就学児	保育所	59.1%
	幼稚園	70.5%
	認定こども園	41.1%
	計	<b>58.1%</b>
学校	小学校	93.3%
	中学校	82.4%
	高等学校	75.6%
	中高一貫校	100.0%
	特別支援学校	95.8%
	計	<b>88.1%</b>
合計	73.2%	

# システムによる感染症対策

利用するにあたって、費用はかかりません。ソフトのインストールはいりません。

**記録・連携・早期探知を  
同時に！  
これからの流れ**



発症の  
連絡

欠席の  
連絡



学校

教育委員会  
保育担当課



保健所



**リアルタイムに共有  
→ 早期に対策**

県庁  
県教育委員会  
県保育担当課

臨床医・医師会

校医



健康状態の観察  
罹患状態の把握



MAIL

アラートがでたり、特定の疾患の場合にはメールでも即時に知らせます。

# 学校等欠席者・感染症情報システムの のメリット

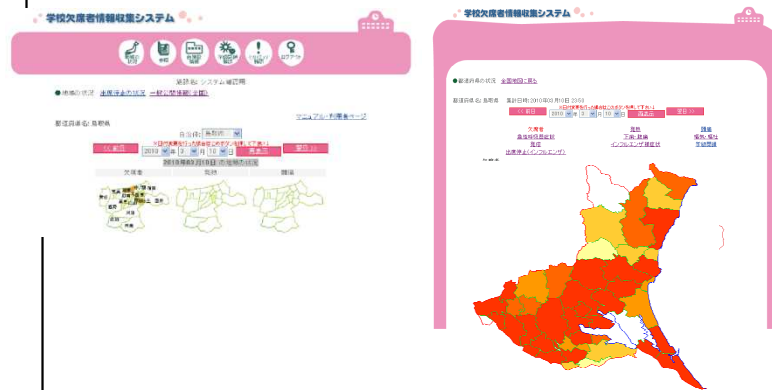
① 幼稚園・学校等ごとに記録  
解析資料を自動作成  
集計表, グラフ, 地図の表示

② 校医との連携  
リアルタイムの情報共有  
状況把握の説明なしに相談  
ができる  
(学級閉鎖, 予防の指導)  
→ 早期対応で感染拡大防止へ



③ 近隣の状況把握  
中学校区の地図情報で地域の  
流行状況が把握できる

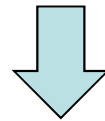
④ 省力化  
臨時休業や出席停止等の届  
をオンライン上で提出  
月報の自動作成



⑤ 導入しやすい  
インストールするソフトはいりません。

# 感染症対策のための 「出席停止登録の自動メール」

- システムに、結核・腸管出血性大腸菌感染症・麻しん・風しんによる出席停止が登録された場合、教育委員会、保健所、県庁などにメールが自動送信されています。



**1例でも状況確認・対応が必要な疾患**ということ  
です。

システム入力するだけでなく、保健所や校医と連絡を取る  
などして、対応を検討しましょう。

# 校医の設定をして学校と校医の情報共有をしましょう

学校が校医と連携をとるために当システムでは、

- 1、学校と校医は、学校の状況をリアルタイムで共有ができます。
- 2、学校は日頃から校医からの指導を受けやすくなります。
- 3、校医は、学校で欠席者が急増した時等に、自動的にメールを受け取ることができます。
- 4、校医は、地域流行状況（中学校区）も確認することができます。



学校は、

1) はじめに、学校は校医の設定をし、校医に「3つ」の情報を渡します。



メインメニューにある「自施設情報」をクリックして、「校医パスワードの設定」をしてください。

校医用のパスワードを設定します。  
※校医パスワードは、学校と同じパスワードを設定できません。

「3つ」の渡す情報

- 1 学校の URL (https://school.953862.net/[都道府県名]/[市町村]/)  
例: https://school.953862.net/ibaraki/mito/
- 2 学校の ID
- 3 先ほど設定した校医パスワード

2) 次に、学校は、校医のメールアドレスを登録します。



メインメニューバーにある「自施設情報」をクリックして、「関係者メールアドレス」を登録してください。

最初の初期登録でも設定できます。  
関係者メールアドレスに校医のメールアドレスをいれます。

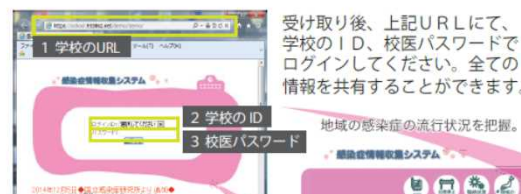
※設定した日から、該当のときに校医にメールが届きます。

出席停止の登録  
各疾患の欠席者が増加 (アラート)  
臨時休業 (学級・学年・学校閉鎖)

校医は、

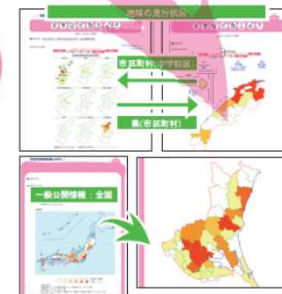
1) 学校から、「3つ」の情報をもってログインします。

- 1 学校の URL (https://school.953862.net/[都道府県名]/[市町村]/)  
例: https://school.953862.net/ibaraki/mito/
- 2 学校の ID
- 3 学校からもらった校医パスワード



受け取り後、上記URLにて、学校のID、校医パスワードでログインしてください。全ての情報を共有することができます。

地域の感染症の流行状況を把握。



2) メールの着信があります。

どんな時?

出席停止の登録  
各疾患の欠席者が増加 (アラート)  
臨時休業 (学級・学年・学校閉鎖)

※園医や校医の登録率は、25%(平成29年7月時点)と低い状況です。  
園医や校医と施設との情報共有・連携のためにも登録を！  
システムを通して、園児生徒の健康状態について、話してみましよう！

# 集団発生時の保健所等への報告

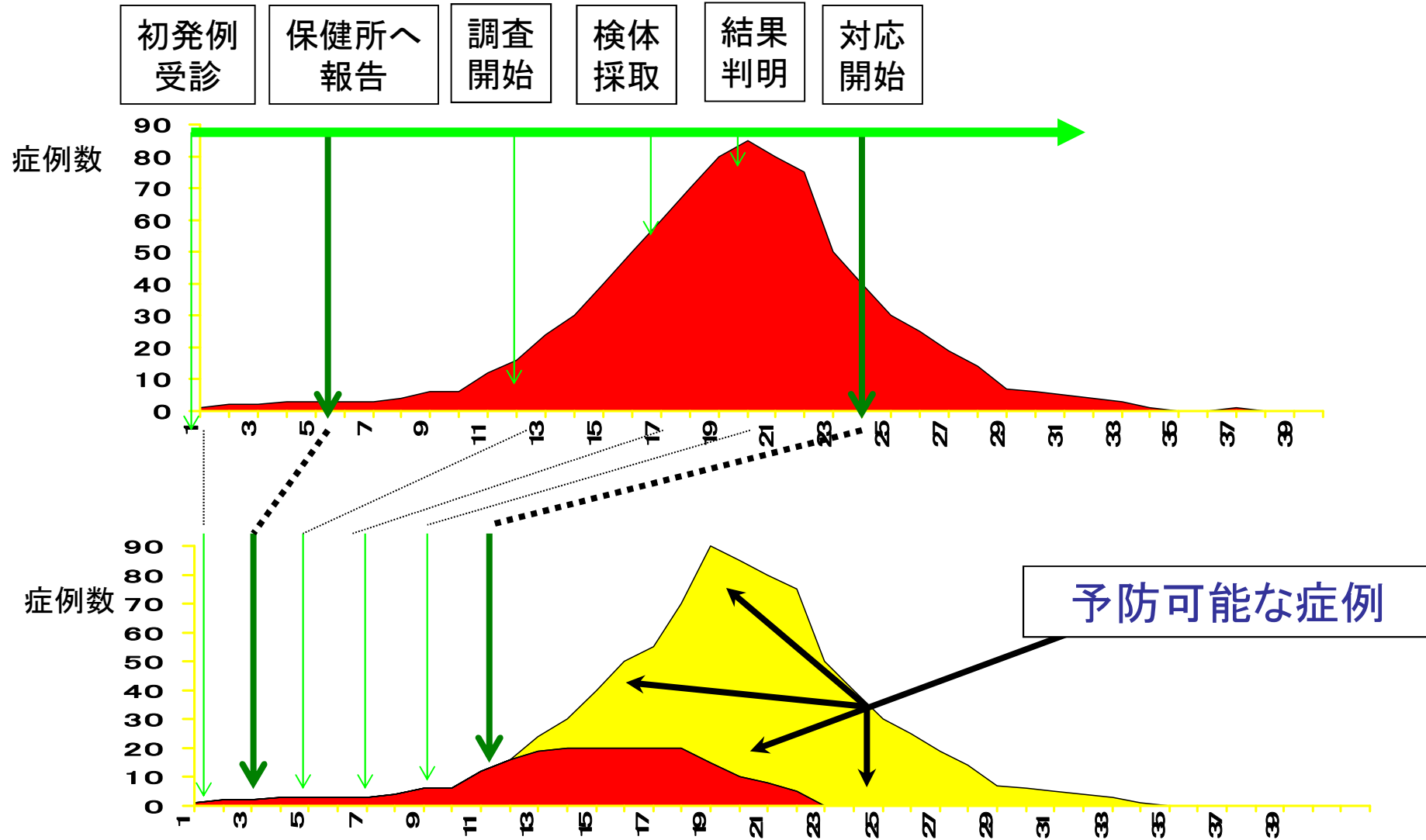
保体第1680号 平成26年3月4日付け

茨城県教育委員会教育長より

## インフルエンザ様疾患等感染症発生時の適切な措置 について（通知）

『入力により、教育委員会及び保健所への報告は自動的にオンラインで行われるが、**感染症の集団発生（概ね10名以上）が疑われる場合は、これまでどおり速やかに教育委員会等に報告すること。（インフルエンザ様疾患を除く）**』

# 集団発生への対応と症例の発生





- 平常時の学校内の感染症対策を確認し見直してみよう。
- 学校等欠席者・感染症情報システムを活用し、保健所や教育委員会、校医等と密に連携し、感染症の早期探知・早期対応・拡大防止に努めよう。

★システムを確認し、保健所から連絡することもあります。学校からも早めに相談し、感染拡大防止のアドバイスを受けよう。

## 参考

感染症に関する統計データや情報等は、以下のウェブサイトから入手できますので、ご活用ください！

例えば

### ○茨城県感染症情報センター

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

※学校等欠席者・感染症情報収集システムの資料も掲載しています

### ○国立感染症研究所 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

### ○厚生労働省 感染症情報

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/)



「学校等欠席者・感染症情報収集システム」の引き継ぎをしましょう。 ～学校等の先生向け～

異動、退職に伴って引き継ぎをされる先生は、下記の項目を参考になさってください。

引き継ぎは来年度の活動に影響しますので、ID、パスワードの引き継ぎだけではなく、これまでの学校等の施設内の活動も含めて引き継ぎをしましょう。

#### 【転出者のメモ】

- URL( ) ID( ) パスワード( )
- 本システムの意義について(システムのメリット等について)
- 入力方法, 入力×切時間の確認, 操作資料等
- 教職員への日々の感染症状況の情報提供方法
- 保護者への情報提供資料(保健だより等)
- 校内(園内)における入力体制及び閲覧者
- 校医(園医)の閲覧状況
- 地域内での流行確認後あるいは校内(園内)での早期探知後に行う予防対策及び各関係機関への連絡の方法
- 本年度の校内(園内)における感染症発生状況(発生状況グラフ等を提示しましょう)
- 研修会の資料

#### 【転入者のメモ】

- 「自施設情報」で担当者名, メールアドレス, パスワードを変更
- 学校長(園長)氏名, 住所, 電話番号, 校医(園医)に変更があれば「自施設情報」で変更
- 4月1日で「クラス定義」を変更する(4月1日以降にログインをすると, 最初にクラス定義を変更する画面に遷移する)
- 忘れずに毎日入力する(入力×切時間が決まっている自治体はその時間までに, 決まっていない自治体はできればお昼までに, 遅くとも16時までに)
- 登録・入力者を複数人体制とする



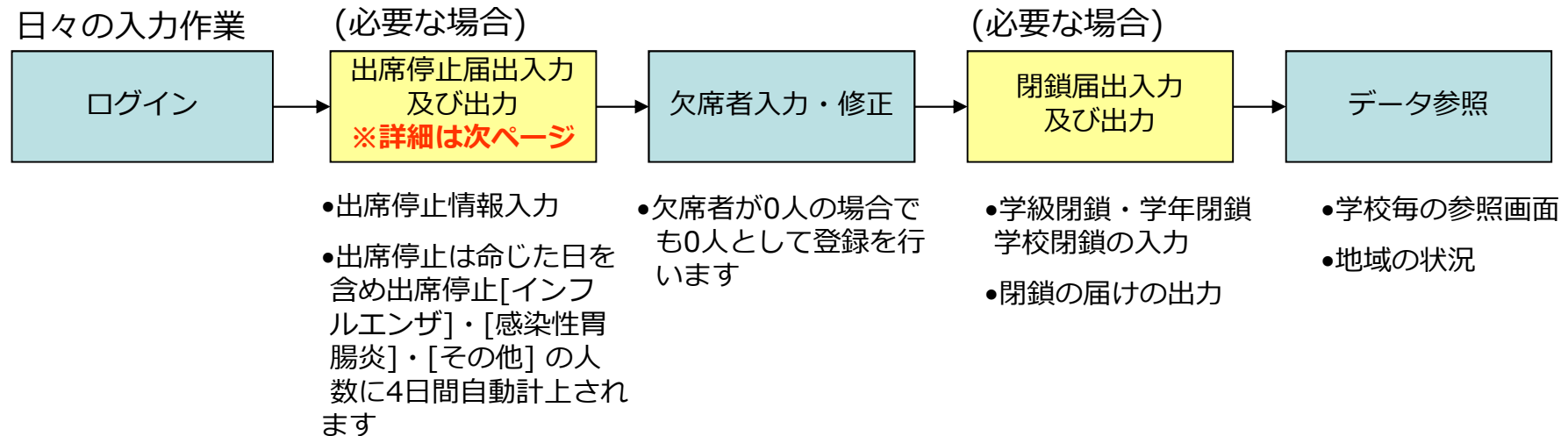
# 学校等欠席者・感染症情報システム 実習編

## 1 - 1. システム利用の流れ (学校)

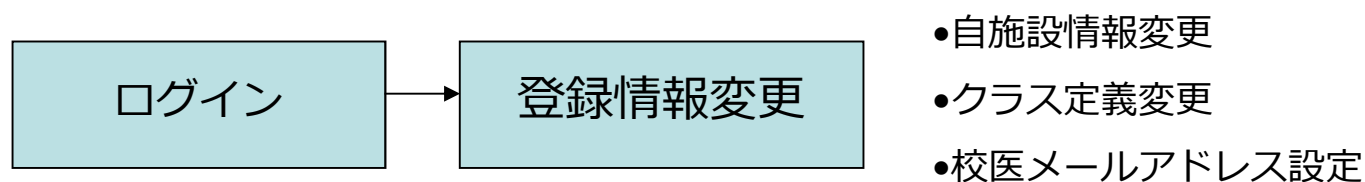
### 1. 初期登録時



### 2. 欠席者入力 (概略)



### 3. 登録情報変更



## 2. システムのログイン方法及び研修用URL

### 本番用

本番用を練習に使ってはいけません！！

- (公立) <https://school.953862.net/ibaraki/市区町村名/>
- (私立) <https://school.953862.net/ibaraki/shigaku/>
- ログインID：主管課へお問い合わせください
- パスワード：12345

### 本日の研修用

研修用は9月28日まで使えます。練習しましょう

<https://school.953862.net/kensyu/kensyu11/>

### デモ版 (学校用)

- <https://school.953862.net/demo/demo/>
- ログインID：yamada / パスワード：yamada



### 3-1. トップページ (ログイン画面)

学校等欠席者・感染症情報システム

ログインID: 13097  
パスワード: .....

ログイン

13004  
13001  
13002  
13003  
13004  
13005  
13006

他校のIDと間違えないようご注意ください

①一覧より、自施設のログインIDをクリックします

②初期パスワードを入力します

③[ログイン]をクリックします

## 3-2. 利用許諾申請

初回ログインした時に、  
利用許諾申請の案内が表示されます。



利用者の皆様へ

桜花大学者・感染症情報システムの利用許諾申請のお願い

公益財団法人 桜花大学

このたびは、日本学術振興会は、本システムの運用環境を改訂するとともに、改めて利用許諾の申請をお願いする事になりました。つきましては、下記から申請書類をダウンロードし、下記の「使用規程に同意して利用許諾を申請する」をクリックしてください。申請は必ず各施設の責任者の同意の上で行ってください。申請が完了すれば、本システムは利用できません。移行後は通常の入り手順に移り、次回から申請は不要です。今後とも、本システムの運営にご協力いただき感謝申し上げます。

**学校側(大学者・感染症情報システム)利用許諾申請はこちらから**

システムをご利用いただく前に、  
利用許諾申請を行ってください。



公益財団法人 桜花大学 桜花大学者・感染症情報システム 使用規程

第1条 この規程は、公益財団法人 桜花大学(以下「本会」といふ。)が保有している学術データベース・感染症情報システム(以下「システム」といふ。)の利用に際して、本会と利用者の間の権利関係を定める。

第2条 本規程は、本会が保有しているデータベース・感染症情報システム(以下「システム」といふ。)の利用に際して、本会と利用者の間の権利関係を定める。

第3条 本規程は、本会が保有しているデータベース・感染症情報システム(以下「システム」といふ。)の利用に際して、本会と利用者の間の権利関係を定める。

第4条 本規程は、本会が保有しているデータベース・感染症情報システム(以下「システム」といふ。)の利用に際して、本会と利用者の間の権利関係を定める。

第5条 本規程は、本会が保有しているデータベース・感染症情報システム(以下「システム」といふ。)の利用に際して、本会と利用者の間の権利関係を定める。

《使用料(償還)の負担》

25. 本システムの利用に際して本会が償還額を負担する場合は、使用者が本会に本システムの使用期間に横たえて支払った負担金の総額を償還額として償還責任を負うものとする。

《完全なる金替》

26. 本規程は、直前の口頭もしくは書面による交渉、約束、了解にかかわらず、本会と使用者の完全なる金替を構成するものとする。

《禁絶酒と禁煙管理》

27. 本規程の執行可能性、解釈及び有効性を確保するため、本会と使用者は、本規程に同意するに同意する。

28. 本会と使用者は、本規程に同意するに同意する。

《附 則》

この規程は 平成26年 1月 1日から施行する。

平成28年 11月	一部改訂
平成29年 1月	懲罰法等を追加
平成29年 3月	免責事項等を追加
平成29年 4月	一部改訂

**使用規程に同意して利用許諾を申請する**

使用規定をよくご確認いただき  
問題なければ「使用規定に同意して  
利用許諾を申請する」ボタンを押してください。



## 4-1. 自施設情報の登録画面

**初期登録**

ログインID: 13097

中学校区: **研修中学校1** ※保育園・こども園の場合は、中学校区が設定されている場合（プルダウンが出てくる場合）には最寄りの中学校を選択してください

区分: **小学校**

施設名称: **研修小学校97**

校長名: **研修校長名**

登録担当者: **研修担当者名**

住所: **XX県XX市XX町2-1**

連絡先電話番号: **123-456-7890**

連絡先FAX番号: **123-456-7891**

連絡先メールアドレス: **test@test.jp**

現在のパスワード: **新しいパスワードを設定してください。**

新しいパスワード: **test123** \*初期パスワードは使用できません  
\*半角英数字のみ

新しいパスワードの確認入力: **test123** \*上記と同じパスワードをもう一度入力して下さい

オプション項目（必須ではありません）

校医パスワードでログインすると入力できませんが、自施設および地域状況の参照ができます  
ログイン画面URL（<https://school-953962.net/kensyu/kensyu12/>）とログインID、校医パスワードをお伝え下さい

校医パスワードの設定: \*入力担当者と同じパスワードは使用できません  
\*半角英数字のみ

校医パスワード再入力: \*上記と同じパスワードをもう一度入力して下さい

関係者メールアドレスへの通知メール送信条件は以下のとおりです。  
・欠席者の急増発生時・閉鎖発生時・出席停止登録時

関係者メールアドレス1:

関係者メールアドレス2:

関係者メールアドレス3:

関係者メールアドレス4:

関係者メールアドレス5:

ログイン時の画面:  表示する  表示しない  
※表示しないを選択した場合、欠席者入力画面が表示されます

**確認**

**①中学校区を選択します**  
※県立、私学、国立、（保育園）では表示されません  
※県立、私学、国立では「所在地」選択を行います

**②ご利用になる施設区分と施設名称に誤りが無いか確認します**  
※他校でのログインにご注意ください

**③自施設の情報を入力します**

**④パスワードを半角英数で入力します**  
※初期パスワードは使用できません

学校から学校医にアカウントを連絡する  
学校のURL・学校のログインID・校医パスワード

**⑤必要な場合は、校医パスワードを設定してください（必須ではありません）**  
※初期パスワード及び担当者パスワードと同じものは使用できません  
※連絡先メールアドレスに指定したメールアドレスには、各症状にて欠席者が急増した場合、出席停止者、学級閉鎖及び学校閉鎖入力時に通知メールが送信されます

**⑥[確認]をクリックします**

## 4 - 1 - 1. 自施設情報の登録（研修用）

### 登録内容（研修用）

校長名：研修太郎

登録担当者：研修花子

住所：茨城県研修市研修1-1

連絡先電話番号：029-111-1111

連絡FAX番号：029-222-2222

連絡先メールアドレス：[kensyu@kensyu.ne.jp](mailto:kensyu@kensyu.ne.jp)

パスワード：54321

## 4-2. 自施設情報の登録・確認画面

### ■初期登録

※以下の内容でよろしければ、下部の登録ボタンを押して下さい。  
登録ボタンを押さないと反映されません。

中学校区	研修中学校1
施設名称	研修小学校97
校長名	研修校長名
登録担当者	研修担当者名
住所	XX県XX市XX町2-1
連絡先電話番号	123-456-7890
連絡先FAX番号	123-456-7890
連絡先メールアドレス	test@test.jp
パスワード	test123
オプション項目	
校医パスワード	
関係者メールアドレス1	
関係者メールアドレス2	
関係者メールアドレス3	
関係者メールアドレス4	
関係者メールアドレス5	
ログイン時の画面	ログイン直後に新規の出席停止の登録画面を表示する

ここで設定したパスワードをすぐに利用しますので、忘れないようにしてください

引続きクラス定義を行う為、ログイン画面が表示されますので、今回設定したパスワードを利用して再度ログインしてください

登録が完了しました

[メイン画面へ](#)

内容を確認し[登録]をクリックします

登録

修正

内容を修正する場合は、[修正]をクリックします  
※戻るボタンは使用しないでください



## 5 - 1 - 1. クラス定義設定 (演習用)

### 登録内容 (研修用)

学 年 : クラス名称 在籍者数

1 年 : 1組 30人

1 年 : 2組 30人

2 年 : 1組 30人

教職員 : 25人

※研修ではその他のクラスについては省略します。

## 5 - 2. クラス定義設定確認画面

●クラス定義 確認画面

※以下の内容でよろしければ、下部の登録ボタンを押して下さい。  
登録ボタンを押さないと反映されません。

今回適用日:2017年4月1日

学年	クラス名称/在籍者数	学年	クラス名称/在籍者数	学年	クラス名称/在籍者数
1年 表示	1組 / 30人	2年 表示	1組 / 30人	3年 表示	1組 / 30人
	2組 / 30人		2組 / 30人		2組 / 30人
	3組 / 30人		3組 / 30人		3組 / 30人
	4組 / 30人		4組 / 30人		4組 / 30人
	組 / 人		組 / 人		組 / 人
	組 / 人		組 / 人		組 / 人
	組 / 人		組 / 人		組 / 人
	組 / 人		組 / 人		組 / 人
特別支援 学級 非表示	組 / 人	教職員 表示	50人		
	組 / 人				
	組 / 人				
	組 / 人				
	組 / 人				
	組 / 人				

①入力した内容に誤りが無いか確認します

使用しない為、チェックを外すと「非表示」になります

②内容を確認し[登録]をクリックします

③内容を修正する場合は、[修正]をクリックします  
※戻るボタンは使用しないでください

登録

修正

### 5-3. 複式学級（複数学年が同一クラスの場合）

●クラス定義

※複式学級等で表示しない学年がある場合は学年の下の「表示」のチェックを外してください。

学年	クラス名称／在籍者数	学年	クラス名称／在籍者数	学年	クラス名称／在籍者数
1年 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	1 組／20 人	2年 <input type="checkbox"/> 表示	組／ 人	3年 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	1 組／20 人
	組／ 人		組／ 人		組／ 人
	組／ 人		組／ 人		組／ 人


使用しない学年のチェックを外す

複式学級の場合は、どちらかの学年を使用します。使用しない学年の『表示』のチェックボックスのチェックをクリックし、チェックを外します。（例：1, 2年生の複式学級の場合、2年の下のチェックボックスの『レ』をクリックします。

## 6-1. メインメニュー（ログイン後画面）

初期登録を完了すると、次回ログイン時よりこの画面が表示されます

● 学校等出席者・感染症情報システム ●



施設名：研修小学校97

■お知らせ

▼2017/8/8 研修市12教育委員会  
県や市区町村からのお知らせが表示されます

未登録の出席停止の登録がある場合は左のボタン(出席停止入力)から、新規の出席停止を登録してください  
ない場合には右のボタン(欠席者入力)を押してください

- ※既に登録済みの出席停止分の日々の微調整については、欠席者入力画面より行ってください
- ※出席停止入力画面にて入力する新規の出席停止は、出席停止指示日分のみ入力してください
- ※出席停止の登録は、医師による診断に基づいて入力してください

現時点では出席停止の登録を行わないため欠席者入力のボタンをクリックします

出席停止入力画面へ

欠席者入力画面へ

今後この画面を表示しないようにするには右のボタンを押してください→ [表示しない](#)

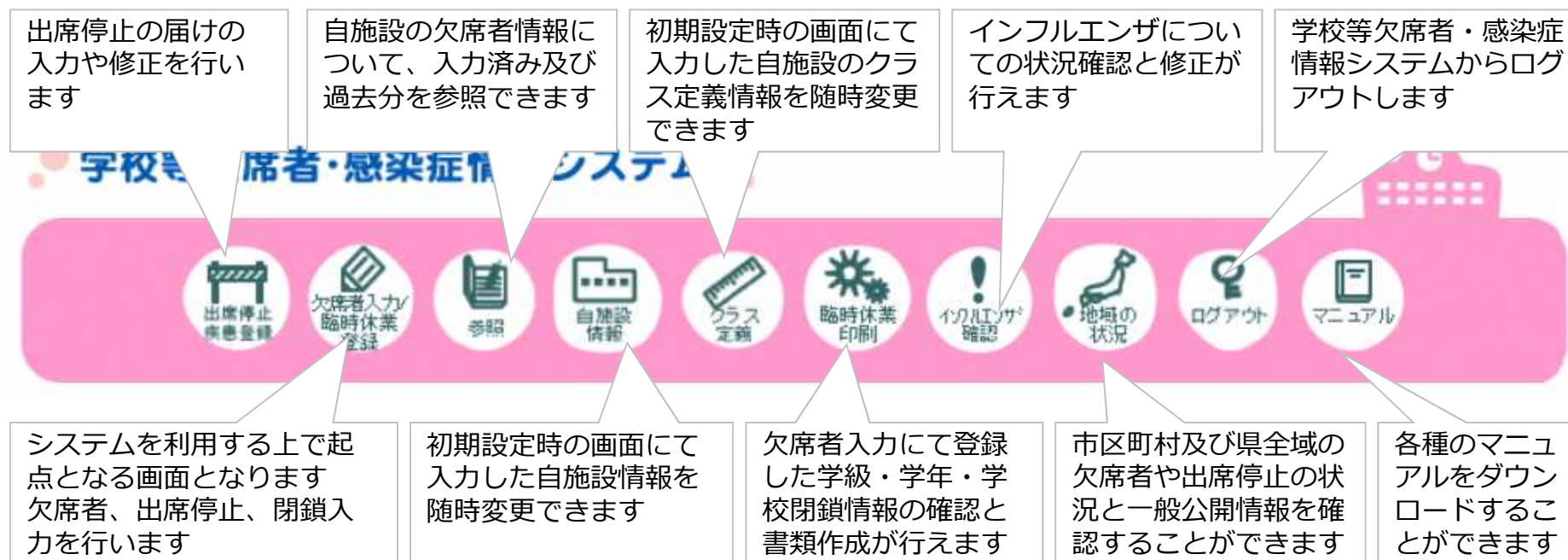
※再度表示する場合は「自施設情報」画面より設定変更が行えます

「表示しない」をクリックすると、次回ログイン時よりこの画面を表示しないように設定できます

ページTOPへ



## 6-2. メインメニュー



- ・ **操作中はブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。**
- ・ 画面を移動するときは、必ず画面上部のメインメニューまたは各画面の「**修正**」ボタンをクリックしてください。

## 6-3. メインメニュー（欠席者入力画面）

欠席者入力画面のボタンをクリックするとこの画面が表示されます  
先程の画面で「表示しない」に設定するとログイン時にこの画面が表示されます

### ● 学校等欠席者・感染症情報システム ●

施設名：研修小学校97

県や市区町村からのお知らせがある場合、ここに表示されます

▼2017/8/8 研修市12教育委員会  
県や市区町村からのお知らせが表示されます

■お知らせ

### 事故欠・忌引等入力

### ● 欠席者入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓  
 << 前日 日付: 2017年 8月 8日 再表示 翌日 >>

マニュアル・利用者ページ  
 一括簡易入力・修正はこちら  
 ※一括簡易入力画面では、  
 出席停止の入力はできません。

事故欠・忌引等は欠席者に含めず、こちらに入力します

出席停止の登録(命じた日のみ)はこちら [出席停止の届け](#)

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: [学校閉鎖](#)

<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 1年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 2年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 3年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 4年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 5年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 6年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 教職員(未入力)	

## 7-1-1. 欠席者情報入力及び出席停止入力（演習）

シナリオ1. 本日（8月24日）の朝、1年1組の4名の保護者から下記の欠席連絡がありました。

熱 : 1名

下痢と嘔吐 : 1名

インフルエンザ（今日から） : 2名

【訂正】「風邪 : 1名」を削除

# 7-1-2. 出席停止届け入力画面 (演習解説)

## 演習問題の出席停止入力手順 1年1組2名 (インフルエンザ)

**① 出席停止ボタンをクリック**

**② 本日であることを確認**

**③ 出席停止理由の「インフル」を選択**

**④ 1年1組の2名を入力**

**⑤ 確認ボタンをクリック**

**⑥ 登録内容に間違いがないか確認**

**⑦ 登録ボタンをクリック**

**⑧ 登録完了画面が表示される**

**⑨ 出席停止届けPDFを作成**

## 7-1-3. 出席停止届け報告様式例（参考画面）

様式第 号	第 号
	平成 29 年 8 月 8 日
研修市 1 2 教育委員会 様	研修小学校97長 研修校長名 印

感 染 症 等 報 告 書

下記の通り感染症予防のための出席停止の措置をとりましたので報告します。

記

1. 出席を停止させた理由及び期間  
インフルエンザ
2. 出席停止を指示した年月日 平成 29 年 8 月 8 日
3. 出席を停止させた児童（生徒）の学年別人数  
1年 2 名
4. 学校医の意見
5. 今後の措置
6. その他

## 7-1-4. 疾患の登録入力画面（重複入力注意喚起画面）

過去4日以内に同一の「理由」「クラス」の入力があると確認画面が出ます。

感染症情報収集システム

施設名: やまだ小学校

●出席停止報告確認画面

過去4日間以内に同一の「理由」・「クラス」の入力があります

過去登録分  
4月8日 インフルエンザ(1年 1組:2人)

今回登録分  
4月9日 インフルエンザ(1年 1組:1人)

過去登録分に今回登録分の児童・生徒が含まれている場合、同一児童・生徒の再度の登録は不要です

今回登録分で複数人の登録があり過去登録分の児童・生徒が含まれている場合は「修正」を押して過去登録分の児童・生徒を含めない人数に修正してください  
登録を行わない場合は「登録キャンセル」を押してください

今回登録分の登録処理を続行しますか？

続行する 修正 登録キャンセル

ページTOPへ

確認して進みます

# 7-1-5. 欠席者情報入力画面 (概要)

演習問題の欠席者入力の手順 1年1組 1名(熱) 1名(下痢・吐き気)

初期登録を完了すると、次回ログイン時よりこの画面が表示されます

**学校等欠席者・感染症情報システム**

出席停止  
疾患登録
**欠席者入力  
臨時休業**
参照
自属設備
クラス  
登録
臨時休業  
印刷
入力エラー  
確認
地図の  
状況
ログアウト
マニュアル

校名: 研修小学校97

**①欠席者入力ボタンをクリック**

● 欠席者入力
● 一括入力
● 一括入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい！

<< 前日 日付: 2017年 8月 8日 再表示 翌日 >>

出席停止の登録(命じた日のみ)はこちら 出席停止の届け

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: 学校閉鎖

**② 1年の入力ボタンをクリックする**

学年別入力を行う場合はそれぞれの学年をクリックします

② 1年の入力ボタンをクリックする

■ 学年別入力画面

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)							学年閉鎖									
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢 嘔吐	嘔気 嘔吐	発疹	インフルエンザ 検査陽性	その他	インフルエンザ	感染症胃腸炎	不明原因感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	麻疹 (不明原因)		伝染性単核細胞炎	手足口病	咽頭炎	流行性結核炎	その他				
1年	1組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年	3組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年	4組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 一括入力画面

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)							学年閉鎖										
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢 嘔吐	嘔気 嘔吐	発疹	インフルエンザ 検査陽性	その他	インフルエンザ	感染症胃腸炎	不明原因感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	麻疹 (不明原因)		伝染性単核細胞炎	手足口病	咽頭炎	流行性結核炎	その他					
1年	1組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年	3組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年	4組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年	1組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年	3組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年	4組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	1組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	3組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	4組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

# 7-1-6. 欠席者情報・学年別入力画面 (演習解説)

出席停止入力済みの状態  
 学年：1年の入力開始時

2017年8月8日 2017年8月8日の出席停止人数の調整はこちら↓

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)												学級鎖		
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他			
1年	1組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖

出席停止入力にてインフルエンザの2名を入力したので、表示されています

演習の欠席入力後の状態  
 学年：1年の入力後

2017年8月8日の出席停止人数の調整はこちら↓

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)												学級鎖		
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜	その他			
1年	1組	4	1	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖
1年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖

出席停止者は入力しません

④インフルエンザによる出席停止者は2名なので修正しません  
 ※実際の出席停止人数と異なる場合はここで修正入力します

①欠席と出席停止人数の合計4名を入力します

②熱での欠席が1名あるので1を入力します

③1名が下痢と吐き気での欠席なので、それぞれに1を入力します (※複数の症状がある場合はそれぞれの項目で入力)

⑤最後に登録ボタンをクリック



## 7-2-1. 欠席者情報入力及び出席停止入力の修正（演習）

シナリオ2. その後昼に、朝連絡があった熱での欠席者が  
インフルエンザと診断された旨、連絡を受ける

参考

1年1組  
欠席の連絡 4名

熱：1名→インフルエンザに変更で、0名  
(可能な限り修正する)

下痢と嘔吐：1名  
インフルエンザ（今日から）：2名→3名  
【訂正】「風邪：1名」を削除

## 7-2-2. 出席停止届け入力画面（出席停止の修正入力：演習解説）

同じ日、同じ理由での追加・修正入力手順

1年1組にて1名（インフルエンザ）が追加となった場合の出席停止入力の修正

**学校等欠席者・感染症情報システム**

①出席停止ボタンをクリック

②新規/作成済みより「作成済み：インフルエンザ」を選択

③再表示ボタンをクリック

④1年1組を3名に修正

⑤修正登録ボタンをクリック

◆疾患による「出席停止・欠席・登校」の初日(出席停止時は指示日)のみに入力を行ってください。◆  
◆疾患毎、「出席停止・欠席・登校の別」毎に入力を行ってください。◆

PDF作成

疾患による出席停止・欠席・登校の別	出席停止
出席を停止させた理由および期間 (疾患による欠席・登校の理由)	理由：インフルエンザ 感染症情報誌は流行性嘔吐下痢症をきます 【その他感染症】を選択した場合は理由をここに記入(自由記入)
予定終了年月日	2017年8月11日 未定であれば「納期不満足」 【この期間自動納期に引き上げますが、 この期間自動納期に引き上げますが、
疾患により登録する児童(生徒)の 学年別人数	1年1組 3名 ※疾患により = = = 名 人数を入力 = = = 名 学年にお = = = 名 づいてお
学校医の意見 (自由記入)	
今後の措置 (自由記入)	
その他 (自由記入)	

本日の出席停止の人数調整は「欠席者入力画面」にて行ってください

修正登録

同じに変更・削除

このボタンは出席停止の期間の終了を意味するものではありません。現在登録されている出席停止の記録そのものを削除します。出席停止を誤って登録された場合のみにお使いください。

●出席停止報告確認画面

2017年 08月 08日

⑥修正後登録内容に間違いがないか確認

疾患による出席停止・欠席・登校の別	出席停止
出席を停止させた理由および期間 (疾患による欠席・登校の理由)	理由：インフルエンザ 期間：2017年8月11日
予定終了年月日	2017年8月11日
疾患により登録する児童(生徒)の 学年別人数	1年1組 3名
学校医の意見	
今後の措置	
その他	

◆登録ボタンをクリックしデータを確認してください

⑦登録ボタンをクリック

修正

PDF作成

⑧登録完了画面が表示される

本日の出席停止の人数調整は「欠席者入力画面」にて行ってください

出席停止を指示した年月日 2017年7月30日 年月日 翌日 >>> 月報作成

新規/作成済みの修正 作成済み：インフルエンザ ※日付あるいは疾患を選択した場合はこの状況をご覧ください 再表示

▼出席停止・欠席・登校情報を登録しました▼

PDF作成

の別	出席停止
疾患による	理由：インフルエンザ 期間：2017年8月11日
疾患により登録する児童(生徒)の 学年別人数	1年1組 3名
学校医の意見	
今後の措置	
その他	

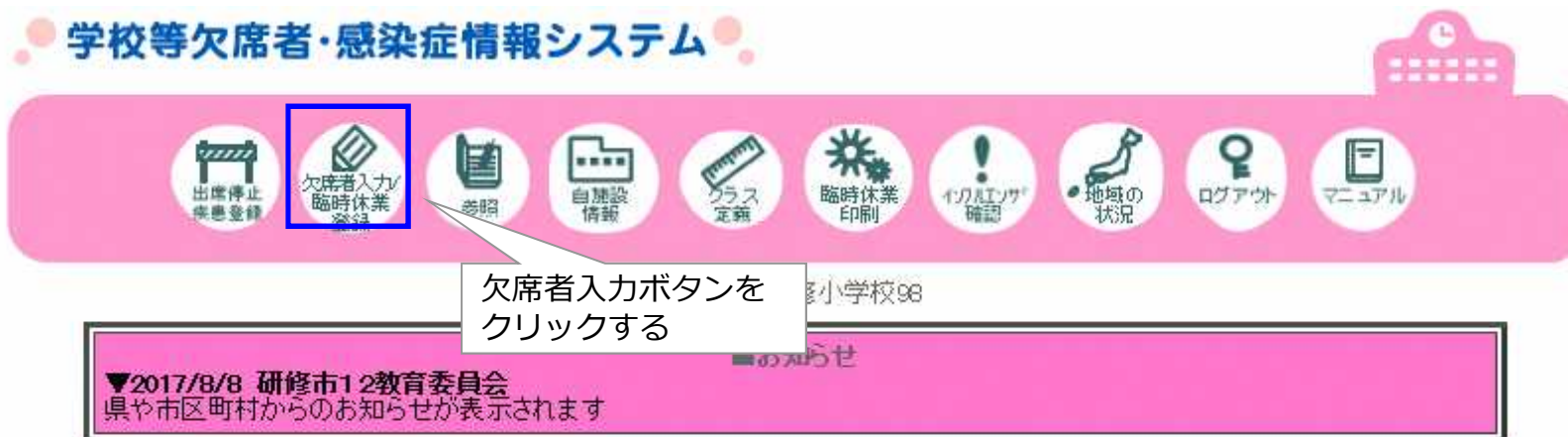
引き続き入力する場合：新規作成

同じに変更・削除

このボタンは出席停止の期間の終了を意味するものではありません。現在登録されている出席停止の記録そのものを削除します。出席停止を誤って登録された場合のみにお使いください。

## 7-2-3. 欠席者情報入力画面（欠席者情報の修正入力：演習解説）

### ● 学校等欠席者・感染症情報システム ●



[事故欠・忌引等入力](#)

#### ● 欠席者入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓

<< 前日 日付: 2017年 8月 8日 再表示 翌日 >>

[マニュアル・利用者ページ](#)  
[一括簡易入力・修正はこちら](#)  
 ※一括簡易入力画面では、出席停止の入力できません。

出席停止の登録(命じた日のみ)はこちら [出席停止の届け](#)

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: [学校閉鎖](#)

入力済みの1年の修正ボタンをクリックする

<a href="#">修正</a>	<input type="radio"/> 1年(入力済)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 2年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 3年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 4年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 5年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 6年(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 特別支援学級(未入力)	<a href="#">学年閉鎖</a>
<a href="#">入力</a>	<input type="radio"/> 教職員(未入力)	

## 7-2-4. 学年別入力画面（欠席者情報の修正入力：演習解説）

出席停止の修正入力後の状態  
学年：1年の入力開始時

メインメニューから欠席者入力画面に切り替えて、  
がないか確認

2017年8月8日 2017年8月8日の出席停止人数の調整はこちら↓

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)										学級閉鎖					
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱		流行性角結膜炎	その他			
1年	1組	4	1	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖

インフルエンザによる出席停止者が3名になったため、3名が自動計上されています



欠席入力の修正後の状態  
学年：1年の入力後

2017年8月8日 2017年8月8日の出席停止人数の調整はこちら↓

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)										学級閉鎖					
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱		流行性角結膜炎	その他			
1年	1組	4	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖

欠席と出席停止人数の合計は変わらないので修正しません

熱での欠席者がインフルエンザでの出席停止となったので、0に修正します

最後に登録ボタンをクリックします

## (補足) 欠席者情報入力画面

1日目 (8月24日)	2日目 (8月25日)	3日目 (8月26日)	4日目 (8月27日)	5日目 (8月28日)
欠席	欠席	欠席	欠席	欠席

← 自動計上 →

5日目以降  
欠席者情報入力画面で修正が必要

4日後 (5日目: 8月28日) の欠席者入力画面  
学年: 1年の入力開始時

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)								出席停止(人)										学級閉鎖				
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染症 胃腸炎	感染症	かぜ	とう	マ 感染症	社 斑	病	膜 熱	流行性 角結膜炎		その他			
1年	1組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>

5日目 (4日後) のインフルエンザによる欠席者は0名と表示されています。



学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)								出席停止(人)										学級閉鎖					
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染症 胃腸炎	溶連	あた	水	マイ コバ	伝 染	手	咽 頭 結 膜 熱	流行性 角結膜炎		その他				
1年	1組	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>

インフルエンザによる欠席者を  
1名と修正します

### 7-3-1. 過去に遡っての出席停止入力（演習問題3）

シナリオ3. 2年1組で3日前（8月21日）に感染性胃腸炎での出席停止があったが（本日も継続中）、出席停止の入力を忘れていたので、日付を遡って入力する。

## 7-3-2. 出席停止届け入力画面（過去に遡っての入力：演習解説）

3日前に2年1組で1名（感染性胃腸炎）での出席停止があったが、入力が漏れていた為、過去指示日に遡っての入力をおこなう

① 出席停止ボタンをクリック

② 3日前の日付（指示日）を選択

③ 再表示ボタンをクリック

④ 出席停止理由の感染性胃腸炎を選択

⑤ 出席停止の予定終了日が自動計上されています（決まっていたら入力します）

⑥ 2年1組の1名を入力

⑦ 確認ボタンをクリック

● 出席停止報告確認画面

2017年 08月 05日

疾患による出席停止・欠席・登校の別	出席停止
出席を停止させた理由および期間（疾患による欠席・登校の理由）	理由：感染性胃腸炎 期間：2017年 8月 8日
予定終了年月日	2017年 8月 8日
疾患により登録する児童（生徒）の学年別人数	2年 1組 1名
学校区の意見	
今後の措置	
その他	

⑧ 登録内容に間違いがないか確認

● 登録ボタンを押さないとデータは登録されません。必ず登録ボタンを押してください

⑨ 登録ボタンをクリック

● 学校等欠席者・感染症情報システム

● 出席停止報告入力画面 出席停止の状況

● 登録完了画面が表示される

## 7-4. 出席停止入力及び欠席者情報入力（演習内容の確認）

● 学校等欠席者・感染症情報システム

施設名：研修小学校98

事故欠・長引等参照

● 参照  
5クラス毎に表頭を **表示し/印刷**

CSV全件ダウンロード: **ダウンロード**

マニュアル・利用者ページ

①参照ボタンをクリック

②確認する日付を入力後、再表示ボタンをクリック

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい

2017年8月8日 **再表示**

※1 欠席理由を入力して【再表示】ボタンを押すと、該当日のデータが表示されます。  
 ※2 欠席者入力画面で入力されたインフルエンザ様症状の数がインフルエンザ様症状に計上されます。  
 ※3 ただし、学級・学年・学校閉鎖中のクラス・学年におけるインフルエンザ様症状の人数はインフルエンザ確認画面では0と表示され、下記の画面と異なる場合があります。

**印刷用**

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)										計	表示				
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	麻疹	流行性腮腺炎	百日咳	猩紅熱			不明			
1年	1組	4	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	表示
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	表示
1年	学年計	4	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	表示
2年	1組	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	表示
2年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	表示
2年	学年計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	表示

演習を行った場合の1年1組の最終的な状態はこのようになります

感染性胃腸炎による出席停止が自動計上されています（本日まで）



## 8-1. 出席停止月報入力画面・出席停止月報書類作成

● 学校等欠席者・感染症情報システム

施設名： 研修小学校97

①出席停止ボタンをクリック

月報作成

②月報作成をクリック

● 出席停止月報

2017年8月 再表示

③作成対象の年・月を選択して再表示をクリックします

※現在最新分の月報情報が作成されていません。  
「月報情報作成」ボタンまたは、「月報情報更新」ボタンにより最新分の月報情報を作成してください。

2017年8月のデータを更新しました

2017年8月 再表示

※現在登録されている内容で月報PDFを出力する場合は「PDF出力」にて月報を作成できます

PDF出力

⑥月報情報が更新されるとメッセージを表示します

理由	学年クラス	メモ欄	出席停止を指示した日	出席停止期間
インフルエンザ	1年1組		2017年8月8日	2017年8月8日～2017年8月12日
インフルエンザ	1年1組		2017年8月8日	2017年8月8日～2017年8月12日
インフルエンザ	1年1組		2017年8月8日	2017年8月8日～2017年8月13日
感染性胃腸炎	2年1組		2017年8月5日	2017年8月5日～2017年8月8日

④実際の個人毎の出席停止期間（開始～終了）を入力します

⑦表示月の月報情報がある場合、[PDF出力]のボタンが表示されます

※[PDF出力]ボタンをクリックすると選択されている作成済み月報の情報を元に書類作成が行えます

メモ欄に入力した内容はPDFには反映されません（任意入力）

月報情報更新

⑤月報情報更新をクリックすることで月報情報が作成されます

## 8-2. 出席停止月報報告様式（参考画面）

平成 29 年 8 月 17 日

研修市12 教育委員会教育長 殿

研修小学校98 校長  
( 公 印 省 略 )

感染症による出席停止について（報告）

このことについて、下記のとおり報告します。

記

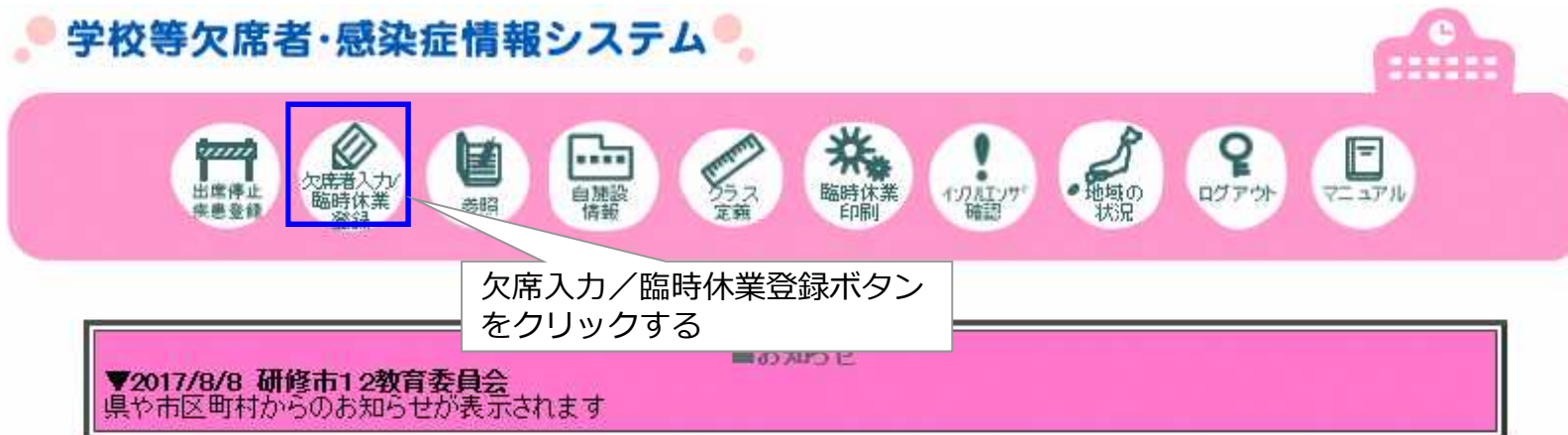
- 1 学校の名称 研修小学校98
- 2 出席を停止させた幼児児童生徒及び理由、期間、指示した年月日

番号	学年・組	理由	期間	指示した年月日
1	1年1組	インフルエンザ	8月8日～8月12日	2017年8月8日
2	1年1組	インフルエンザ	8月8日～8月12日	2017年8月8日
3	1年1組	インフルエンザ	8月8日～8月13日	2017年8月8日
4	2年1組	感染性胃腸炎	8月5日～8月8日	2017年8月5日

- 3 その他参考となる事項

## 9-1. 臨時休業登録（欠席者入力画面）

### ● 学校等欠席者・感染症情報システム ●



[事故欠・忌引等入力](#)

#### ● 欠席者入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓

<< 前日 日付: 2017年 8月 8日 再表示 翌日 >>

[マニュアル・利用者ページ](#)  
[一括簡易入力・修正はこちら](#)  
※一括簡易入力画面では、出席停止の入力できません。

出席停止の登録(命じた日のみ)はこちら

出席停止の届け

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください

学校閉鎖:

学校閉鎖

入力済みの1年の修正ボタンをクリックする

- |    |                                   |
|----|-----------------------------------|
| 修正 | <input type="radio"/> 1年(入力済)     |
| 入力 | <input type="radio"/> 2年(未入力)     |
| 入力 | <input type="radio"/> 3年(未入力)     |
| 入力 | <input type="radio"/> 4年(未入力)     |
| 入力 | <input type="radio"/> 5年(未入力)     |
| 入力 | <input type="radio"/> 6年(未入力)     |
| 入力 | <input type="radio"/> 特別支援学級(未入力) |
| 入力 | <input type="radio"/> 教職員(未入力)    |

- |      |
|------|
| 学年閉鎖 |
| 学年閉鎖 |
| 学年閉鎖 |
| 学年閉鎖 |
| 学年閉鎖 |
| 学年閉鎖 |
| 学年閉鎖 |
| 学年閉鎖 |

学年閉鎖・学校閉鎖はここをクリックすれば入力画面が表示される

## 9-2. 学級閉鎖入力（欠席者入力画面）

### ● 学校等欠席者・感染症情報システム ●



#### ■ 欠席者入力画面

2017年8月8日 ※出席停止の書類には反映されません  
2017年8月8日の出席停止人数の調整は

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)								出席停止(人)													
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	頭結膜熱	性角結膜炎	その他	学級閉鎖		
1年	1組	4	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>
1年	3組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>
1年	4組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>

コメント

・複数の症状が該当する場合には、すべての症状に加重して下さい。

学級閉鎖を入力する場合、チェックをいれます  
 ※チェックの入った状態で欠席者入力画面にて[登録]をクリックすると学級閉鎖画面へ遷移します

登録をクリックすると学級閉鎖入力画面が表示されます

## 9-3. 学級閉鎖入力画面

(※演習問題とは別の設定になっています)

①学級閉鎖を行う疾患名を選択します  
初期値は「インフルエンザ」となっております

②学年・クラスを確認します

③人数を確認・必要に応じて修正します

④人数を確認・必要に応じて修正します

⑤措置内容を確認します  
措置期間を選択します  
当該閉鎖に係る主要症状にチェックを入れます

⑥[登録]をクリックします  
※このボタンをクリックすると、教育委員会、保健所から参照できるデータを生成します。必ずクリックしてください

※総患者数は、該当症状での「総欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力してください

インフルエンザによる閉鎖の場合、総欠席者数は、「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」を入力してください

学年	クラス	総患者数 (総欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状	備考
2年	1組	7 人	2017/4/18 ~ 2017/4/21	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 ( 38.5 °C ) <input checked="" type="checkbox"/> 咽頭痛 <input type="checkbox"/> 関節痛 <input checked="" type="checkbox"/> 倦怠感 <input checked="" type="checkbox"/> 悪寒 <input type="checkbox"/> 腹痛 <input type="checkbox"/> 下痢 <input checked="" type="checkbox"/> 咳(かぜ) <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 嘔気 <input type="checkbox"/> その他	

## 9-4. 学級閉鎖確認画面

メインメニューの〔臨時休業印刷〕をクリックすると、学級閉鎖確認画面が表示されます

<<前日 閉鎖の初日: [2017]年 [4]月 [18]日 翌日 >>

再表示 ※日付・施設・疾患を変更した場合はこのボタンを押して下さい

インフルエンザ 疾患発生状況

※現在登録されている内容で臨時休業PDFを出力する場合は「PDF出力」にて作成できます

PDF出力

報告月日	所属報告者	施設名	所在地	在籍	発生範囲	在籍	総患者数 (総欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状	備考
[2017]年 [4]月 [18]日	研修校長	研修小学校97 Tel 123-456-7E	X X 県 X X 市 X X	720名	2年1組	30名	7名 4名	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 (38.5 ~ °C) <input checked="" type="checkbox"/> 咽頭痛 <input type="checkbox"/> 関節痛 <input checked="" type="checkbox"/> 倦怠感 <input checked="" type="checkbox"/> 悪寒 <input type="checkbox"/> 腹痛 <input type="checkbox"/> 下痢 <input checked="" type="checkbox"/> 咳(かぜ) <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 嘔気 <input type="checkbox"/> その他		

確認

入力済みの学級閉鎖データを当該画面でも修正できます

①内容を確認後、[確認] ボタンをクリックします

報告月日	所属報告者	施設名	所在地	在籍	発生範囲	在籍	総患者数 (総欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状	備考
2017年04月18日	研修校長名	研修小学校97 123-456-7890	XX県XX市XX町2-1	720名	2年1組	30名	7名 4名	学級閉鎖 2017年4月18日 ~ 2017年4月21日	発熱 38.5°C 咽頭痛 倦怠感 悪寒 咳(かぜ)	

上記の内容で修正登録します  
※修正登録ボタンを押さないとデータは修正されません。必ず修正登録ボタンを押してください

修正登録  
戻る

②登録内容を確認後、[修正登録] ボタンをクリックします

③[PDF保存]のボタンが表示されます  
※[PDF保存]ボタンをクリックすると直前に登録した学級閉鎖の情報を元に書類作成が行えます

施設名: 研修小学校〇

登録完了しました

PDF保存

## 9-5. 学級閉鎖報告様式（参考画面）

(FAX連絡用)

※報告者 施設名: 研修小学校97  
 所属:  
 氏名: 研修校長名

連絡先(電話番号): 123-456-7890

平成29(2017)年4月18日

### インフルエンザ疾患発生状況【学校用】

報告月日	所属報告者	施設名	所在地	在籍	発生範囲	在籍	患者総数 (欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状(該当のものに○)	備考
2017年 4月 18日	研修校長名	研修小学校 97	XX県XX市X X町2-1	名 720	2年1組	名 30	名 7 (4)	学級閉鎖 2017-04-18 ~ 2017-04-21	発熱(38.5℃)、咽頭痛、咳、頭痛 関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、 嘔吐、吐気、その他( )	
							( )		発熱( )℃、咽頭痛、咳、頭痛 関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、 嘔吐、吐気、その他( )	
							( )		発熱( )℃、咽頭痛、咳、頭痛 関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、 嘔吐、吐気、その他( )	
							( )		発熱( )℃、咽頭痛、咳、頭痛 関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、 嘔吐、吐気、その他( )	
							( )		発熱( )℃、咽頭痛、咳、頭痛 関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、 嘔吐、吐気、その他( )	

#### 〈記載方法〉

1. 「報告月日」欄は、保健所に報告があった月日を記載する
2. 「所属報告者」欄は、施設の報告者の名前を記載する
3. 「所在地」は、番地まで記載する
4. 左側の「在籍」欄は、施設全体の人数を記載する
5. 右側の「在籍」欄は、学級閉鎖の場合は該当学級の数、学年閉鎖の場合は該当学年の人数を記載する
6. 主要症状の「発熱」欄には、必ず温度を記載する
7. 備考欄には、次の内容を記載する
  - (1) 1学年が1学級の場合は「1学年1学級」と記載する
  - (2) 同じ施設で2回以上報告があった場合、2回目以降は必ず「再」と記載する

# 10-1. 参照画面

### ● 学校等欠席者・感染症情報システム ●

参照

自施設

クラス

臨時休業

インフルエンザ

地域の状況

ログアウト

マニュアル

参照ボタンをクリック

この画面で自施設の欠席者情報を一括表示することができます

●参照

5クラス毎に表頭を 表示しない

CSV全件ダウンロード: ダウンロード

表示中日付の年度にて入力のあった全データをCSVファイルでダウンロードできます

事故欠・忌引等参照

マニュアル・利用者ページ

<< 前日
※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
再表示
翌日 >>

※データ検索日を入力して【再表示】ボタンを押すと、該当日のデータが表示されます。  
 ※欠席者入力画面で入力されたインフルエンザ様症状の数がインフルエンザ様症状に計上されます。  
 ※ただし、学級・学年・学校閉鎖中のクラス・学年におけるインフルエンザ様症状の人数はインフルエンザ様  
 認画面では0と表示され、下記の画面と異なる場合があります。

印刷用

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	欠席者の症状(人)							出席停止(人)										学級閉鎖	在籍者数	グラフ							
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜炎				流行性角結膜炎	その他					
1年	1組	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	08月08日 ~ 08月11日	<span style="background-color: red; color: white;">表示</span>
1年	2組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30		<span style="background-color: red; color: white;">表示</span>	
1年	3組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30		<span style="background-color: red; color: white;">表示</span>	
1年	4組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30		<span style="background-color: red; color: white;">表示</span>	
1年	学年計	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120		<span style="background-color: red; color: white;">表示</span>	

年度別グラフが表示されます

年度別と全期間のグラフが表示されます

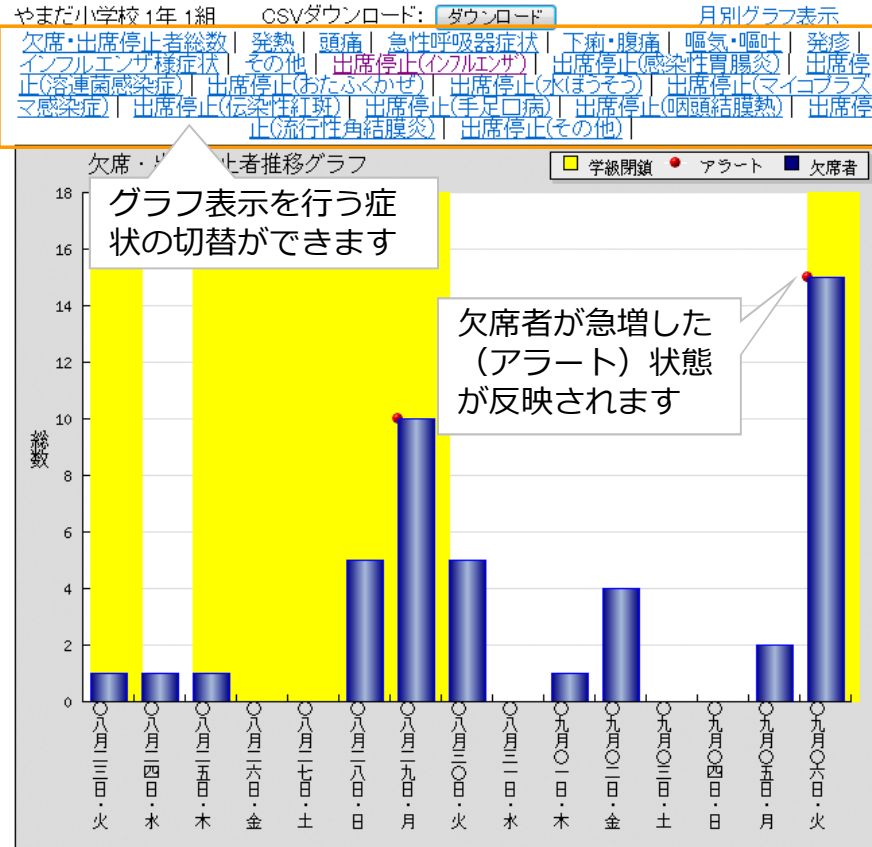
学級閉鎖の状態及び期間を表示します

欠席者が急増した場合、背景が黄色で表示されます  
 ※急増が発生した場合、連絡先メールアドレスに通知メールが送信されます



# 10-2. 参照画面 (グラフ表示画面)

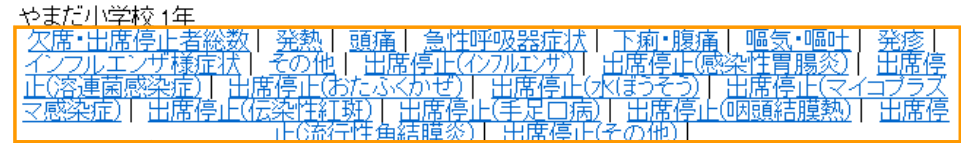
## ■ 年度別グラフ画面



グラフ表示を行う期間の切替ができます

過去2週間 過去1ヶ月 年間 全期間

## ■ 全期間グラフ画面



※グラフ部分をクリックすると、別ウィンドウでグラフを拡大表示します



学年計・学校計のグラフでは全期間グラフのボタンが表示されます

## 1 1 – 1. 校医及び連絡先メールアドレスへの通知メール送信

差出人: 学校欠席者情報収集システム 宛先: /a.ne.jp

件名: 学校欠席者情報収集システムよりXXX小学校についてのお知らせ

XXX小学校にて以下の欠席者が増えております。

1年1組 欠席者 3人

2年2組 欠席者 5人

2年4組 発熱 3人

XXX小学校にて以下の閉鎖情報が報告されました。

学級閉鎖 3年 1組 (閉鎖期間: 2017年8月8日~2017年8月10日)

以下の出席停止が報告されました。

出席停止理由: 新型インフルエンザ

3年 2組 1人

2年 3組 2人

詳細はログインしてご確認ください。

<https://school.953862.net/XXX/XXX/>

このメールには返信しないでください。

## 1 1 – 2. 通知メールについて

### ◆基本的なアラートメール

- ・発生条件：
  - 1.システムが欠席急増のアラート判定※をした場合。
  - 2.学級閉鎖、学年閉鎖、休校（園）が発生した場合。
  - 3.出席停止（保育園の場合、疾患登録）が発生した場合。

・送信先：自施設情報の「関係者メールアドレス1～5」に送信されます。

#### ※欠席急増（アラート）の定義について

当日の入力人数が、過去にあった7日分の平均値よりも、過去7日分の標準偏差の3倍以上上回った場合に急増として判定されるようになっています。

### ◆保健所、保育課宛のアラートメール

- ・発生条件：保育園、こども園で10人以上の欠席入力があった場合。
- ・送信先：管轄の保健所、保育担当課の施設に送信されます。

### ◆特定疾患発生時のアラートメール

- ・発生条件：麻疹、結核、風疹、腸管出血性大腸菌感染症が発生した場合。
- ・送信先：都道府県（pref）に登録されている施設全て、もしくは管轄自治体（市区町村）の施設に送信されます。

# 12-1. 地域の状況画面（市区町村の状況）

●地域の状況 **出席停止・疾患の登録状況** 全域及び他市区町村の状況 一般公開情報（全国）  
罹患率グラフ

●学校等欠席者・疾患情報システム

出席停止・疾患の登録状況を確認する場合はこちらをクリックします

●地域の状況 **出席停止・疾患の登録状況** 全域及び他市区町村の状況 一般公開情報（全国）  
罹患率グラフ



中学校区別の欠席者の集計表が表示されます

地域	欠席者の症状(%)											出席停止・疾患登録(人)											
	発熱(%)	頭痛(%)	急性呼吸器症状(%)	下痢・腹痛(%)	嘔気・嘔吐(%)	発疹(%)	インフルエンザ様症状(%)	その他(%)	インフルエンザ	感染症胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他	学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
研修市12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
研修中学校1区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
研修中学校2区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修中学校3区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修中学校4区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

中学校区別の欠席者の集計表が表示されます

拡大

着色の基準

施設区分毎の集計表が表示されます

施設区分	欠席者の症状(%)											出席停止・疾患登録(人)											
	発熱(%)	頭痛(%)	急性呼吸器症状(%)	下痢・腹痛(%)	嘔気・嘔吐(%)	発疹(%)	インフルエンザ様症状(%)	その他(%)	インフルエンザ	感染症胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他	学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

施設区分毎の集計表が表示されます

学校等欠席者・感染症情報システム

研修市12

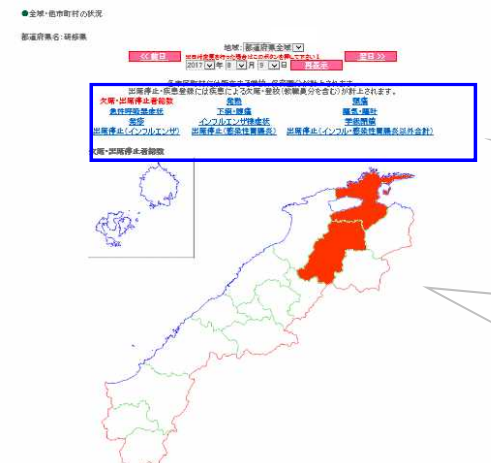
1行目：自治体全体  
2行目以降：各中学校区  
※自治体全体には所在する保育園、私学、県立学校が含まれます

自施設の状況が表示されます

地域	欠席者の症状(%)											出席停止・疾患登録(人)											
	発熱(%)	頭痛(%)	急性呼吸器症状(%)	下痢・腹痛(%)	嘔気・嘔吐(%)	発疹(%)	インフルエンザ様症状(%)	その他(%)	インフルエンザ	感染症胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他	学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
研修市12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
研修中学校1区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
研修中学校2区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修中学校3区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修中学校4区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

中学校区毎に入力された人数の集計が表示され、地域ごとの情報を迅速に把握できます

# 12-2. 地域の状況画面（都道府県及び他市区町村の状況）



県全域及び他市区町村の状況が閲覧できます

地域の状況 出席停止・疾患の登録状況 **全域及び他市区町村の状況** 一般公開情報(全国)  
罹患率グラフ

各症状毎の地図表示に切替えを行います

下の表に対応し、各症状が発生している市区町村の地図上の位置を色分けして表示します  
※当該地図上では設置されている市区町村に対応した、公立・私立の保育園にて入力された情報を含みます

罹患率グラフを表示することができます

- ・累積罹患率
- ・流行曲線(週単位)
- ・流行曲線(日単位)

県内の全ての学校・施設が対上されています。  
市区町村の全ての保育園に設置されている全ての学校・施設が対上されています。  
公立学校・私立学校・専立学校は異質です。  
出席停止・疾患登録には対象となる各施設(登録員を含む)が対上されます。

地域	各症状の状況(件)												合計		
	出席停止	発熱	嘔吐	下痢	発疹	頭痛	倦怠感	咳	声帯炎	扁桃腺炎	急性咽頭炎	急性中耳炎			
群書類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類4	2.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
群書類5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群書類12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

市区町村毎の集計表が表示されます

施設区分別内訳  
特別支援学校(一貫校)は、学年ごとに幼児部・小学校・中学校・高等学校に振り分け対上されます。  
出席停止・疾患登録には対象となる各施設(登録員を含む)が対上されます。

施設区分	各症状の状況(件)												合計		
	出席停止	発熱	嘔吐	下痢	発疹	頭痛	倦怠感	咳	声帯炎	扁桃腺炎	急性咽頭炎	急性中耳炎			
保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校	2.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

施設区分毎の集計表が表示されます

# 12-3. 地域の状況画面（一般公開情報：全国）

● 学校等欠席者・感染症情報システム

一般公開画面を表示します

施設名：研修小学校97

● 地域の状況 [出席停止・疾患の登録状況](#) [全域及び他市区町村の状況](#) **[一般公開情報\(全国\)](#)** [罹患率グラフ](#)

● 全国の状況

都道府県名：全国

症状名クリックで下部地図の表示を切替

欠席者  
急性呼吸器症状  
発熱  
下痢・腹痛  
インフルエンザ様症状  
出席停止・疾患の登録(インフルエンザ)  
出席停止・疾患の登録(感染性胃腸炎)

発熱  
下痢・腹痛  
インフルエンザ様症状  
出席停止・疾患の登録(インフルエンザ)  
出席停止・疾患の登録(感染性胃腸炎)

嘔吐・嘔吐  
学校閉鎖  
出席停止・疾患の登録(インフル・感染性胃腸炎以外合計)

※地図をクリックすると都道府県の詳細情報が参照できます

欠席者

集計日時：2017年08月08日 PM 11:31

0 1 2 3 4 5~ 未実施 非公開

上記の色は、  
学校閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数  
出席停止・疾患の登録についてはその人数  
それ以外については過去1週間比に異常に欠席者が増加しているクラス数を示しております。

※兵庫県については、欠席者・発熱・急性呼吸器症状、インフルエンザのみ公開しています

本システムについてのお問い合わせは、学校保健会までご連絡ください

● 都道府県の状況 [全国地図に戻る](#)

都道府県名：東京都

<< 前日 >> [※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい!](#) 2017年8月8日 再表示 >>

欠席者  
急性呼吸器症状  
発熱  
出席停止・疾患の登録(インフルエンザ)

発熱  
下痢・腹痛  
インフルエンザ様症状  
出席停止・疾患の登録(感染性胃腸炎)

嘔吐・嘔吐  
学校閉鎖  
出席停止・疾患の登録(インフル・感染性胃腸炎以外合計)

欠席者

症状名クリックで下部地図の表示を切替

各市町村の詳細は閲覧できません

県名クリックにて各県画面がある場所については、各県画面に切替を行う

集計日時：2017年08月08日 PM 11:30

0 1 2 3 4 5~ 未実施 非公開

上記の色は、  
学校閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数  
出席停止・疾患の登録についてはその人数  
それ以外については過去1週間比に異常に欠席者が増加しているクラス数を示しております。

本システムについてのお問い合わせは、学校保健会までご連絡ください  
出典を明記の上、ご自由にお使いください

# 保健所等から連絡について



- 結核・腸管出血性大腸菌・麻しん・風しんの4疾患について

これらの疾患が登録された場合は、患者情報や周囲の発生状況等について保健所から問い合わせがくることがあります。

- 鳥インフルエンザH7N9(以下H7N9)について

H7N9で登録を行うと、保健所から問い合わせがくることがあります。

(H7N9は感染症法で2類に指定されており、

現在のところ日本では確認されておられません。)

H7N9でない場合は、登録内容の変更をお願いします。



# よくある質問

- 1.病欠を対象とします。
- 2.欠席者0人の場合でも、一括簡易入力で登録しましょう。
- 3.«かぜ»風邪の場合は急性呼吸器症状で登録しましょう。
- 4.入力したかどうかを確認したい場合は«参照»をみましょう。
- 5.症状が2つ以上ある場合(下痢と嘔吐等)の入力は複数回答です。
- 6.総計については自動で数字がはいりません。症状は複数回答のため総計は手入力でいれましょう。
- 7.体調不良、不定愁訴(だるい)の場合は、可能な限り聞き取りましょう(おなかが痛くて体調不良など)。その他に入れる場合はコメントに詳細を入れてください。その際はクラス名を入れましょう。
- 8.症状でその他に入る場合は、眼の痛み、耳の痛み、けいれん等です。その他にいれる場合はコメントに詳細を入れましょう。
- 9.後から連絡があった場合は、修正しましょう。
- 10.様子見による欠席の場合は、前日と同じ症状で入れましょう。
- 11.職員についても«クラス定義»設定しましょう。
- 12.転入、転出の場合は、その都度«クラス定義»で修正しましょう。
- 13.パスワードは定期的に変更しましょう。
- 14.行政からの«お知らせ»は読みましょう。掲載期限は限られています。
- 15.パソコンがかわった場合もURL, ID, パスワードは変更ありません。



# ログインできない場合

- パソコンを入れ替えたならログインページに接続できなくなってしまった
- 自分の施設のIDが選択肢にない
- パスワードが違いためログインできない

上記のような場合は、URLを入力する場所が間違えている場合があります。

← URLはここに入力する



# お問い合わせ

パソコンが変わってURLが分からなくなった場合  
ID、パスワードがわからなくなった場合等は

- 幼稚園・小学校・中学校（公立）：市町村教育委員会
- 高等学校（県立）：県保健体育課
- 保育所、認定こども園：市町村の保育課
- 私立学校：総務部総務課私学振興室

にお問い合わせをお願いします。

それ以外の操作内容でご不明なことがある場合、入力に迷うような事例がある場合などは、下記にご連絡ください。

- 日本学校保健会ポータルサイト  
学校等欠席者・感染症情報システムについて  
[https://www.gakkohoken.jp/system\\_info](https://www.gakkohoken.jp/system_info)